

# ゼミナールかわら版第7号

令和7年度 第1回「働く人の健考学ゼミ」意見交換会  
令和7年6月24日開催分  
発行：坂井健康福祉センター

## 取組み紹介＝福井鋳螺の取組みについて＝

＜総務部のミッションとしてスタート＞

社員が快適で安全で健康に働ける環境づくり

→会社の方針の明確化「健康経営によるのびのび社風」

→総務部メンバーが健康経営に関する講習を受講

→「そうむ・ホッとニュース」で社員に広報

＜福井健康づくり実践事業所にチャレンジ＞

スニーカービズの推進、食生活の改善、  
禁煙の取組みやウォーキングイベントのなどを  
SDGsの取組みとして実施

→福井健康づくり実践事業所知事賞受賞  
メンバーのモチベーションもアップ！

＜健康経営優良法人にチャレンジ＞

課題の洗い出し→「定期健診実施後の再検査への受診率の低下」と「運動機会が少ない」

⇒従業員へ健康に関するアンケートの実施→回答率 約77%

結果、4割が再検査に行っていない

→理由1. 必要性を感じない

理由2. 言われることが変わらない

理由3. 職場の雰囲気で行きにくい

健康経営優良法人2025の認定を受けることができた

## 情報提供1＝福井労働基準監督署＝

＜労働安全衛生法の改正＞

①個人事業者等に対する安全衛生対策の推進

いわゆる一人親方も労働安全法の適用外から、保護規定に

入るようになった。⇒ 企業は一人親方に対しても

必要な措置を行わなければならなくなった

②職場のメンタルヘルス対策の推進

労働者50人未満の事業場について「当分の間努力義務」規定が

今回削除された。⇒ 自動的に義務化になった

＜熱中症対策について＞

熱中症の死亡例から、課題は「発見の遅れ」と「異常時の対応の不備」

⇒①発見する：「いつもと違う」場合、熱中症の疑いがある

朝食の欠食、前日の飲酒や夜更かしもリスクとなる

⇒②判断する：上司に報告、状況によっては医療機関への搬送や救急搬送

⇒③対処する：暑熱場所からの離脱と体の冷却、意識があれば水分補給など

ヘルスケア休暇  
の新設(2日)

①健康診断の再検査  
②市町のがん検診  
③人間ドックの受診

職場における熱中症予防情報詳しくは、↓こちらから



体制の整備

手順の作成

関係者への周知

\* 熱中症の恐れのある場所(WBGT値が28度以上、気温31度以上)に  
連続して1時間以上または1日あたり4時間以上を超えないような体制づくり  
\* 熱中症疑いのある人を発見した時、誰に連絡をするか、連絡体制づくり  
\* 熱中症を発症した人を退避させる涼しい場所の確保等の体制づくり

\* 各企業に応じた手順書を作成してほしい  
※帰宅後に死亡事例の報告がある  
→職場で体調不良の疑いがある人には注意を払い、スマートフォンの共通  
ツール(LINEなど)を利用して把握するなど工夫してほしい

高齢労働者の労災防止のための経費の一部を補助する  
「令和7年度エイジフレンドリー補助金」もご利用ください

## その他、情報提供2

＜他県の事例紹介：神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター＞

秦野センターで開催した「地域・職域ネットワーク」に参加した⇒気づいたことをご報告

①事業所で健康づくりを担当している人の悩みは共通している

②本健考学ゼミと似ており、やって来たことは、間違っていなかったと自信になった

③1週間前のリマインドメールなど、マネができることは取り入れていこう

＜各市の健康づくり関係事業の紹介＞

あわら市：働き世代へ健康サポート⇒食後の血糖変動測定プログラムと

食生活改善推進員による出前講座

坂井市：出前健康講座(先着4事業所)と無料歯科健診(20～70歳の節目年齢)

＜8月28日に実施の松川レピヤンでの出前婦人がん検診経過報告＞

苦労：市町により検診受診券の配布方法や時期、支払金額が異なり、確認が難しかった

工夫1：受診経験がない人の不安をなくし、受診につなげる為、トイレにポスターを掲示

工夫2：検診を受けるところを見られたくないという意見を受け、動線の見直し

人数に余裕があります。8月28日の松川レピヤンの出前検診をご利用ください

## ＝意見交換＝

＜熱中症対策について事業所での取組み＞

①緊急連絡カードを作成し、部署と名前、連絡先を明記し、派遣も含めて全員配布

②高リスクの緑化作業者に対し、発熱センサーと体調チェックを実施

③朝のミーティング時のチェック、WBGTセンサーや、ヘルメットで頸部温度測定等

＜今後の熱中症対策に求めたいこと＞

必ず熱中症の人が出るという想定で、訓練を行うことが、体制づくりの第一歩。

ハイリスクアプローチとともに、訓練を行い、実施可能な連絡体制を整え、どのようなアクションを起こすか、検証してほしい

＜出席者＞・(株)金津村田製作所 室谷 智子氏 ・(株)UACJ福井製造所 齊藤 明美氏

・日東シンコー(株) 築紫 太江子氏 ・(株)福井鋳螺 藤田 佳恵氏

・(医)博俊会 春江病院 河村 裕子氏 ・はいや松風園(株) 藤澤 則子氏

・(有)トゥモロズリハビリテーショングループ 木下 誠氏 ・(株)松川レピヤン 中村 亜美氏

・福井労働基準監督署 八田 聡司氏 ・福井産業保健総合支援センター 齊藤 みゆき氏

・全国健康保険協会福井支部 片岡 紀子氏 田中 義則氏

・福井大学医学部看護学科 長谷川 美香氏 夏梅 るい子氏

・あわら市健康長寿課 金田 真由氏 新木 保奈美氏

・坂井市健康増進課 長谷川 暉氏 ・坂井市保険年金課 齊藤 恵氏